

編集後記

本号は、「家族と福祉」についての特集号と致しました。周知のように、近年の女性の労働市場への参入、急激な離婚の増加、そして出生率の低下などの現象は家族の役割を多様化させ、その経済的状況も大きく変化させるものと言えます。そして、家族は人間行動や社会制度について、それらを構成する基本的な要素の一つであることも明らかと思われます。よって、福祉との相互関係を考えていく上で、個人としてよりもむしろ家族を分析の基本対象とすべき傾向は更に強まり、その重要性も増大していくものと考えられます。

今後この研究テーマについて一層の考察を加えたいと思っておりますので、皆様からの投稿やご意見をお待ちしております。

次号では、昨年度より取り組んでおります研究プロジェクト「地域計画と福祉計画」における報告論文を掲載する予定であります。(栗沢)

編集委員長 小山路男 (社会保障研究所長)

編集委員 京極高宣 (日本社会事業大学教授)

郡司篤晃 (東京大学教授)

地主重美 (千葉大学教授)

高藤昭 (法政大学教授)

野口悠紀雄 (一橋大学教授)

保坂哲哉 (上智大学教授)

編集幹事 大本圭野 (社会保障研究所主任研究員)

栗沢尚志 (社会保障研究所研究員)

三浦文夫 (日本社会事業大学教授)

村上雅子 (国際基督教大学教授)

宮澤健一 (一橋大学名誉教授)

庭田範秋 (慶応義塾大学教授)

堀勝洋 (社会保障研究所調査部長)

武智秀之 (社会保障研究所研究員)

季刊

社会保障研究 Vol. 25, No. 2, Autumn 1989

(通巻 105 号)

平成元年 9 月 25 日 発行

定価 2,060 円 (本体 2,000 円)

編集・発行所

社会 保 障 研 究 所

〒107 東京都港区赤坂 2 丁目 19 番 8 号

赤坂 2 丁目 アネックスビル内

電話 (589) 1 3 8 1

製作・発売

財団法人 東京大学出版会

〒113 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号

電話 (811) 8 8 1 4 振替東京 6-5 9 9 6 4

印刷・製本 三美印刷株式会社